



平成 20年 3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成 19年 7月 31日

上場会社名 スルガ銀行株式会社

上場取引所 東証一部

コード番号 8358

URL <http://www.surugabank.co.jp>

代表者 役職名 取締役社長 岡野 光喜

問合せ先責任者 役職名 執行役員常務経営企画部長 望月 和也

TEL (03) 3279 - 5527

(注)金額は百万円未満、比率は小数点第1位未満を切り捨てて表示しております。

1. 平成20年 3月期第1四半期の連結業績(平成 19年 4月 1日 ~ 平成 19年 6月 30日)

(1)連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	29,842	21.5	9,989	25.0	4,000	△ 17.0
19年3月期第1四半期	24,552	6.6	7,989	34.0	4,821	40.9
19年 3月期	105,656		31,257		20,345	

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	15	32	15	30
19年3月期第1四半期	18	49	18	45
19年 3月期	78	01	77	85

(2)連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率 (注)		1株当たり 純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年3月期第1四半期	3,086,002		182,495		5.8		688	36
19年3月期第1四半期	2,947,254		160,278		5.4		613	24
19年 3月期	3,059,114		177,215		5.7		677	49

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 平成20年 3月期の連結業績予想(平成19年 4月1日～平成20年 3月31日) 【参考】

平成20年 3月期の中間期および通期の業績予想については、平成19年 5月22日公表の数値から変更はありません。

平成20年 3月期の連結業績予想(平成19年 5月22日公表値)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	60,000	17.4	17,500	12.3	8,700	△ 14.5	33	34
通期	120,000	13.5	36,000	15.1	20,000	△ 1.6	76	64

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他 をご覧ください。]

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報（財務諸表等）】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

経常収益は、資金運用収益および役務取引等収益が順調に増加したことにより、前年同期比 52 億 90 百万円増加の 298 億 42 百万円となりました。経常費用は、預金利息等の資金調達費用の増加を主因に、前年同期比 32 億 90 百万円増加の 198 億 53 百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比 20 億円増加し、99 億 89 百万円となりました。四半期純利益は、会計処理方法の変更に伴う諸引当金の計上等により、前年同期比 8 億 21 百万円減少し 40 億円となりましたが、当初計画どおり順調に推移しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

預金の期末残高は、個人預金が順調に増加したことにより、前年同期比 765 億 42 百万円増加し、2 兆 8,265 億 24 百万円となりました。貸出金の期末残高は、個人ローンが順調に増加した結果、前年同期比 748 億 62 百万円増加し、2 兆 2,376 億 6 百万円となりました。有価証券の残高は、前年同期比 459 億 11 百万円増加の 5,058 億 74 百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 20 年 3 月期の連結業績予想については、平成 19 年 5 月 22 日公表の数値から変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当ありません

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

当社は中間(連結)財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下のとおり投資家等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の「簡便な手続き」を採用しております。なお、四半期財務 業績の概況に関する計数は、監査法人による監査を受けておりません。

〔簡便な手続き〕の内容〕

1. 貸倒引当金の計上基準

平成 19 年 6 月末時点の債務者格付に基づく対象残高に平成 19 年 3 月期で使用した貸倒実績率を適用して算出しております。

2. 法人税等の計上基準

当第 1 四半期の税金費用については、簡便的に法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しており、法人税等調整額は法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

(役員退職慰労引当金の計上基準)

役員退職慰労引当金は、役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

従来、役員退職慰労金は、支出時に費用計上していましたが、「役員賞与に関する会計基準」(企業会計基準第 4 号平成 17 年 11 月 29 日)により役員賞与が引当金計上を含め費用処理されることとなったことをはじめ、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」(日本公認会計士協会監査 保証実務委員会報告第 42 号平成 19 年 4 月 13 日)が適用されることに伴い、当第 1 四半期から内規に基づく期末要支給額を役員退職慰労引当金として計上する方法に変更しております。

これにより、当第 1 四半期の期首に計上すべき過年度相当額 2,394 百万円については特別損失に、当第 1 四半期の発生額 44 百万円は営業経費に計上しております。この結果、従来の方法に比べ経常利益は 44 百万円減少し、税金等調整前四半期純利益は、2,438 百万円減少しております。

(睡眠預金払戻損失引当金の計上基準)

利益計上した睡眠預金の預金者への払戻損失は、従来払戻時の費用として処理していましたが、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」(日本公認会計士協会監査 保証実務委員会報告第 42 号平成 19 年 4 月 13 日)が適用されることに伴い、当第 1 四半期から過去の払戻実績に基づく将来の払戻損失見込額を睡眠預金払戻損失引当金として計上する方法に変更しております。

これにより、当第 1 四半期の期首に計上すべき過年度相当額 267 百万円については特別損失に計上しております。この結果、従来の方法に比べ税金等調整前四半期純利益は 267 百万円減少しております。

(有形固定資産の減価償却の方法の変更)

法人税法等の改正(所得税法の一部を改正する法律平成 19 年 3 月 30 日法律第 6 号及び法人税法施行令の一部を改正する政令平成 19 年 3 月 30 日政令第 83 号)に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以後取得した有形固定資産については、改正後の「定率法」および「定額法」に基づく減価償却の方法に変更しております。これに伴う損益への影響額は軽微であります。

また、平成 19 年 3 月 31 日以前に取得した有形固定資産のうち、従来の償却可能限度額まで償却が到達している有形固定資産については、残存簿価を 5 年間で均等償却しております。これに伴う損益への影響額は軽微であります。

4. (要約)四半期連結財務諸表

(1) (要約)四半期連結貸借対照表

(金額単位 百万円)

科 目	当四半期末(A) (平成20年3月期 第1四半期末)	前年同四半期末(B) (平成19年3月期 第1四半期末)	比 較 (A - B)	(参考)前期末 (平成19年3月期末) (C)	比 較 (A - C)
(資産の部)					
現金預け金	60,468	59,524	944	102,133	△ 41,665
コールローン及び買入手形	197,295	190,187	7,108	170,558	26,737
買入金銭債権	396	396	-	396	-
商品有価証券	699	254	445	499	200
金銭の信託	2,205	2,085	120	2,188	17
有価証券	505,874	459,963	45,911	465,467	40,407
貸出金	2,237,606	2,162,744	74,862	2,242,682	△ 5,076
外国為替	4,763	3,028	1,735	3,207	1,556
その他資産	39,263	32,485	6,778	32,651	6,612
有形固定資産	42,618	42,681	△ 63	41,901	717
無形固定資産	11,323	9,459	1,864	11,386	△ 63
繰延税金資産	16,905	19,413	△ 2,508	16,510	395
支払承諾見返	7,035	7,632	△ 597	7,467	△ 432
貸倒引当金	△ 40,456	△ 42,601	2,145	△ 37,937	△ 2,519
資産の部合計	3,086,002	2,947,254	138,748	3,059,114	26,888
(負債の部)					
預金	2,826,524	2,749,982	76,542	2,832,085	△ 5,561
コールマネー及び売渡手形	3,328	576	2,752	2,361	967
借入金	8,840	8,163	677	8,983	△ 143
外国為替	5	7	△ 2	12	△ 7
その他負債	54,928	20,470	34,458	30,258	24,670
賞与引当金	-	-	-	546	△ 546
役員賞与引当金	-	-	-	51	△ 51
退職給付引当金	137	143	△ 6	133	4
役員退職慰労引当金	2,438	-	2,438	-	2,438
睡眠預金払戻損失引当金	267	-	267	-	267
特別法上の引当金	0	0	-	0	-
支払承諾	7,035	7,632	△ 597	7,467	△ 432
負債の部合計	2,903,506	2,786,976	116,530	2,881,899	21,607
(純資産の部)					
株主資本					
資本金	30,043	30,043	-	30,043	-
資本剰余金	19,483	18,640	843	18,640	843
利益剰余金	126,010	109,343	16,667	123,571	2,439
自己株式	△ 1,960	△ 3,703	1,743	△ 3,699	1,739
株主資本合計	173,577	154,324	19,253	168,555	5,022
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	7,501	5,569	1,932	8,169	△ 668
繰延ヘッジ損益	81	69	12	55	26
評価・換算差額等合計	7,583	5,639	1,944	8,224	△ 641
新株予約権	94	-	94	68	26
少数株主持分	1,241	314	927	366	875
純資産の部合計	182,495	160,278	22,217	177,215	5,280
負債及び純資産の部合計	3,086,002	2,947,254	138,748	3,059,114	26,888

(注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 記載金額は、中間決算に準じた処理を行い算定したものでありますが、一部の決算処理を簡便化しております。

(2) (要約)四半期連結損益計算書

(金額単位 百万円)

科 目	当四半期(A) (平成20年3月期 第1四半期)	前年同四半期(B) (平成19年3月期 第1四半期)	比 較 (A - B)	(参考)前期 (平成19年3月期)
経 常 収 益	29,842	24,552	5,290	105,656
資 金 運 用 収 益	23,597	19,607	3,990	82,908
うち貸出金利息	20,629	18,385	2,244	77,113
うち有価証券利息配当金	2,228	925	1,303	3,669
役務取引等収益	3,735	2,797	938	14,271
その他業務収益	1,487	1,964	△ 477	7,313
その他経常収益	1,022	183	839	1,163
経 常 費 用	19,853	16,563	3,290	74,398
資 金 調 達 費 用	3,645	2,054	1,591	10,970
うち預金利息	2,379	562	1,817	5,371
役務取引等費用	1,957	1,708	249	7,400
その他業務費用	1,158	1,132	26	5,382
営 業 経 費	10,237	9,759	478	38,954
その他経常費用	2,854	1,908	946	11,689
経 常 利 益	9,989	7,989	2,000	31,257
特 別 利 益	291	270	21	3,003
特 別 損 失	2,687	34	2,653	219
税金等調整前四半期(当期)純利益	7,592	8,224	△ 632	34,042
法人税、住民税及び事業税	3,243	3,353	△ 110	12,509
法 人 税 等 調 整 額	-	-	-	1,055
少 数 株 主 利 益	348	48	300	132
四 半 期 (当 期) 純 利 益	4,000	4,821	△ 821	20,345

(注)1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 記載金額は、中間決算に準じた処理を行い算定したものでありますが、一部の決算処理を簡便化しております。

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期(平成18年 4月 1日～平成18年 6月30日)

(金額単位 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	30,043	18,640	105,886	△ 3,854	150,716
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			△ 1,300		△ 1,300
役員賞与			△ 50		△ 50
四半期純利益			4,821		4,821
自己株式の取得				△ 35	△ 35
自己株式の処分			△ 14	154	140
自己株式の 少数株主持分相当額				31	31
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)					
当四半期中の変動額合計	-	-	3,457	150	3,608
平成18年6月30日残高	30,043	18,640	109,343	△ 3,703	154,324

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	7,306	-	7,306	306	158,329
当四半期中の変動額					
剰余金の配当					△ 1,300
役員賞与					△ 50
四半期純利益					4,821
自己株式の取得					△ 35
自己株式の処分					140
自己株式の 少数株主持分相当額				△ 31	-
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	△ 1,737	69	△ 1,667	38	△ 1,628
当四半期中の変動額合計	△ 1,737	69	△ 1,667	7	1,948
平成18年6月30日残高	5,569	69	5,639	314	160,278

当四半期(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(金額単位 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	30,043	18,640	123,571	△ 3,699	168,555
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			△ 1,561		△ 1,561
四半期純利益			4,000		4,000
自己株式の取得				△ 54	△ 54
自己株式の処分		843		2,328	3,171
連結子会社保有自己株式 (当社株式)の変動分				△ 535	△ 535
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)					
当四半期中の変動額合計	-	843	2,439	1,738	5,021
平成19年6月30日残高	30,043	19,483	126,010	△ 1,960	173,577

	評価・換算差額等			新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	其他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計			
平成19年3月31日残高	8,169	55	8,224	68	366	177,215
当四半期中の変動額						
剰余金の配当						△ 1,561
四半期純利益						4,000
自己株式の取得						△ 54
自己株式の処分						3,171
連結子会社保有自己株式 (当社株式)の変動分					535	-
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	△ 667	25	△ 641	25	339	△ 276
当四半期中の変動額合計	△ 667	25	△ 641	25	874	5,280
平成19年6月30日残高	7,501	81	7,583	94	1,241	182,495

(参考)前期(平成19年 4月 1日～平成19年 3月31日)

(金額単位 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	30,043	18,640	105,886	△ 3,854	150,716
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当(注)1.			△ 1,300		△ 1,300
剰余金の配当			△ 1,300		△ 1,300
役員賞与(注)1.			△ 50		△ 50
当期純利益			20,345		20,345
自己株式の取得				△ 168	△ 168
自己株式の処分			△ 9	259	249
連結子会社保有自己株式 (当社株式)の変動分				63	63
株主資本以外の項目の連結会計 年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	-	-	17,685	154	17,839
平成19年3月31日残高	30,043	18,640	123,571	△ 3,699	168,555

	評価・換算差額等			新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計			
平成18年3月31日残高	7,306	-	7,306	-	306	158,329
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当(注)1.						△ 1,300
剰余金の配当						△ 1,300
役員賞与(注)1.						△ 50
当期純利益						20,345
自己株式の取得						△ 168
自己株式の処分						249
連結子会社保有自己株式 (当社株式)の変動分					△ 63	-
株主資本以外の項目の連結会計 年度中の変動額(純額)	862	55	917	68	122	1,109
連結会計年度中の変動額合計	862	55	917	68	59	18,885
平成19年3月31日残高	8,169	55	8,224	68	366	177,215

(注)1. 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

2. 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

(4) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当四半期(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(金額単位 百万円)

	銀行業	その他	計	消去又は 全社	連結
経常収益					
(1) 外部顧客に対する経常収益	26,046	3,795	29,842	—	29,842
(2) セグメント間の内部経常収益	81	949	1,030	(1,030)	—
計	26,128	4,745	30,873	(1,030)	29,842
経常費用	15,586	5,249	20,835	(982)	19,853
経常利益	10,542	△ 505	10,038	(48)	9,989

前年同四半期(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(金額単位 百万円)

	銀行業	その他	計	消去又は 全社	連結
経常収益					
(1) 外部顧客に対する経常収益	22,177	2,374	24,552	—	24,552
(2) セグメント間の内部経常収益	84	868	952	(952)	—
計	22,261	3,242	25,504	(952)	24,552
経常費用	14,250	3,186	17,436	(873)	16,563
経常利益	8,011	55	8,067	(78)	7,989

(参考)前期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(金額単位 百万円)

	銀行業	その他	計	消去又は 全社	連結
経常収益					
(1) 外部顧客に対する経常収益	94,806	10,849	105,656	—	105,656
(2) セグメント間の内部経常収益	314	2,848	3,163	(3,163)	—
計	95,121	13,698	108,819	(3,163)	105,656
経常費用	64,672	12,736	77,409	(3,010)	74,398
経常利益	30,448	962	31,410	(152)	31,257

(注)1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 事業区分は、連結会社の事業の内容により区分しております。なお、その他は、リース業務、クレジットカード業務等であります。

3. 一般企業の売上高および営業損益に代えて、それぞれ経常収益および経常利益を記載しております。

2. 所在地別セグメント情報

連結会社は海外に営業拠点を有していないため、所在地別セグメント情報は記載しておりません。

3. 国際業務経常収益

当四半期(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

国際業務経常収益が連結経常収益の10%未満のため、国際業務経常収益の記載を省略しております。

前年同四半期(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(金額単位 百万円)

国際業務経常収益	連結経常収益	国際業務経常収益の連結 経常収益に占める割合
2,580	24,552	10.5 %

(参考)前期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

国際業務経常収益が連結経常収益の10%未満のため、国際業務経常収益の記載を省略しております。

平成20年 3月期 第1四半期決算 説明資料

(注)以下に記載する計数は、監査法人の監査を受けておりません。

1. 平成20年 3月期 第1四半期損益概況(単体)

(金額単位 億円)

	平成20年 3月期 第1四半期(A) (3ヵ月間)	平成19年 3月期 第1四半期(B) (3ヵ月間)	比 較 (A) - (B)	(参考) 平成19年 3月期 通期実績	平成20年 3月期 通期業績予想 公表値
業務粗利益	210	186	24	769	820
うち資金利益	194	171	23	703	
うち役務等取引利益	14	13	1	55	
うちその他業務利益	1	0	1	10	
コア業務粗利益(注)2	209	185	24	760	
経 費	99	95	4	377	
うち人件費	36	34	2	135	
うち物件費	54	51	3	220	
コア業務純益(注)3	109	90	19	382	
一般貸倒引当金繰入	△ 14	△ 0	△ 14	18	
業務純益	125	91	34	372	425
臨時損益	△ 20	△ 14	△ 6	△ 68	
うち株式等損益	△ 2	△ 0	△ 2	0	
経常利益	105	76	29	304	365
特別損益	△ 23	2	△ 25	27	
税引前四半期(当期)純利益	81	79	2	332	
法人税、住民税及び事業税	34	32	2	123	
法人税等調整額	-	-	-	7	
四半期(当期)純利益	46	47	△ 1	200	205
与信費用(注)4	3	15	△ 12	84	
一般貸倒引当金繰入	△ 14	△ 0	△ 14	18	
不良債権処理額	18	15	3	65	
償却債権取立益	2	2	0	28	
実質与信費用(注)5	1	12	△ 11	55	65

(注)1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務粗利益＝業務粗利益－国債等債券損益

3. コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入－国債等債券損益

4. 与信費用＝一般貸倒引当金繰入＋不良債権処理額

5. 実質与信費用＝与信費用－償却債権取立益

平成20年 3月期第1四半期までの損益状況は順調に推移しており、平成19年 5月22日に公表した平成20年 3月期通期の業績見通しに変更はありません。

2. 金融再生法ベースの категорияによる開示(単体)

	(金額単位 億円)		(参考) (金額単位 億円)
	平成19年 6月末	平成18年 6月末	平成19年 3月末(実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	137	162	129
危険債権	387	508	397
要管理債権	365	402	370
合計 (金融再生法ベースの開示額)	891	1,073	897
総与信に占める開示額の割合 (不良債権比率)	3.93 %	4.90 %	3.95 %

(注) 1. 総与信額＝貸出金＋外国為替＋未収利息＋支払承諾見返＋貸付有価証券＋貸出金に準ずる仮払金＋当社保証付私募債

2. 上記の平成19年 6月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の category により分類しております。

3. 債務者区分等の関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権

自己査定における「実質破綻先」、「破綻先」に対する債権

危険債権

自己査定における「破綻懸念先」に対する債権

要管理債権

自己査定における「要注意先」に対する債権のうち、債権毎の区分で「3ヶ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権

4. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と認められる金額のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額しております。

3. 自己資本比率(国内基準)

(1) 単体

	平成19年 9月末(予想値)
単体自己資本比率	10.9%程度
単体Tier I 比率	10.4%程度

(参考)

	平成19年 3月末(実績)
	10.66%
	10.13%

(2) 連結

	平成19年 9月末(予想値)
連結自己資本比率	10.8%程度
連結Tier I 比率	10.3%程度

(参考)

	平成19年 3月末(実績)
	10.48%
	9.95%

(注) 1. 上記予想値(単体、連結)は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

4. 時価のある有価証券の評価差額(単体)

(金額単位 億円)

(参考)

(金額単位 億円)

	平成19年 6月末				平成18年 6月末				平成19年 3月末			
	時 価	評 価 差 額			時 価	評 価 差 額			時 価	評 価 差 額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	5,000	124	220	96	4,544	91	183	91	4,595	135	223	88
株式	551	203	210	6	505	163	169	6	542	197	208	10
債券	4,030	△ 73	0	74	3,632	△ 66	0	66	3,603	△ 64	1	66
その他	418	△ 5	9	15	406	△ 5	13	18	449	2	14	11

(注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 「評価差額」は、期末時点の時価と取得原価との差額を計上しております。

3. 満期保有目的の債券および時価のある子会社・関連会社株式はありません。

5. デリバティブ取引(単体)

(1) 金利関連取引

ヘッジ会計が適用されているため、該当ありません。

(2) 通貨関連取引

(金額単位 億円)

(参考)

(金額単位 億円)

区 分	種 類	平成19年 6月末			平成18年 6月末			平成19年 3月末		
		契約額等	時 価	評価損益	契約額等	時 価	評価損益	契約額等	時 価	評価損益
店 頭	為替予約	58	△ 0	△ 0	48	△ 0	△ 0	51	△ 0	△ 0

(注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(3) 株式関連取引

該当ありません。

(4) 債券関連取引

該当ありません。

(5) 商品関連取引

該当ありません。

(6) クレジットデリバティブ取引

該当ありません。

6. 個人預り資産の残高(単体)

	平成19年 6月末	平成18年 6月末比		平成18年 6月末	(参考)(金額単位 億円)
		金額	伸率		
個人預り資産残高	23,369	1,286	5.8%	22,083	平成19年 3月末 22,760
うち円貨預金	20,176	408	2.0%	19,768	19,767
うち外貨預金	32	△ 13	△ 28.8%	45	38
うち公共債	469	52	12.4%	417	466
うち投資信託	1,488	585	64.7%	903	1,353
うち個人年金保険	1,174	231	24.4%	943	1,109
うち一時払終身保険	27	24	800.0%	3	25

(注)記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

7. 預金・貸出金の残高(単体)

	平成19年 6月末	平成18年 6月末比		平成18年 6月末	(参考)(金額単位 億円)
		金額	伸率		
預金(末残)	28,271	757	2.7%	27,514	平成19年 3月末 28,326
うち円貨預金	27,666	455	1.6%	27,211	27,449
うち外貨預金	605	303	100.3%	302	877
個人預金	20,209	395	1.9%	19,814	19,805
貸出金(末残)	22,413	738	3.4%	21,675	22,468
うち円貨貸出金	21,163	831	4.0%	20,332	21,172
うち外貨貸出金	1,250	△ 93	△ 6.9%	1,343	1,295
個人ローン	16,820	920	5.7%	15,900	16,686
うち住宅ローン	14,580	711	5.1%	13,869	14,469
	当第1四半期 (平成19年 4月～6月)	前第1四半期比		前第1四半期 (平成18年 4月～6月)	平成19年 3月末
		金額	伸率		
預金(平残)	27,547	762	2.8%	26,785	27,145
貸出金(平残)	22,021	764	3.5%	21,257	21,516

(注)記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

8. 貸出金・預金の利回り(単体)

(全 体)	(単位 %)			(参考)(単位 %)
	当第1四半期(A) (平成19年 4月～6月)	前第1四半期(B) (平成18年 4月～6月)	比較 (A)－(B)	平成19年 3月期
貸出金利回り	3.67	3.40	0.27	3.51
預金利回り	0.34	0.08	0.26	0.19
預貸金粗利ざや	3.32	3.32	0	3.31

(国 内)	(単位 %)			(参考)(単位 %)
	当第1四半期(A) (平成19年 4月～6月)	前第1四半期(B) (平成18年 4月～6月)	比較 (A)－(B)	平成19年 3月期
貸出金利回り	3.55	3.22	0.33	3.35
預金利回り	0.26	0.04	0.22	0.13
預貸金粗利ざや	3.28	3.18	0.10	3.22

以上

本件に関する問合せ先 経営企画部 03-3279-5527